

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		開催方法				■対面（幟町キャンパス）	
							□オンライン（同時・録画）	
2. 科目名	西洋音楽史Ⅱ							
	学問分野	番 号	15	名 称	人文科学系 芸術			
3. 担当教員	桂 政子							
4. 開講学期	後期							
5. 開講期間（曜日） 開講時間	令和3年9月25日（土）～ 令和4年1月22日（土） 8時50分～10時45分							
個別開講日	1回目 9/25	2回目 10/2	3回目 10/9	4回目 10/23	5回目 10/30	6回目 11/6		
	7回目 11/13	8回目 11/20	9回目 12/11	10回目 12/18	11回目 1/8	12回目 1/15		
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日 1/22			
6. 募集定員	10人（学生を含めた総授業定員70人）							
7. 科目内容・ 授業計画	<p>歌曲、オペラなどの声楽作品に焦点を絞り、その起源から現代までの流れを把握しつつ、CD、DVDを活用しなるべく多くの作品を鑑賞する。音楽史のみに留まらず、文学におけるロマン主義のオペラへの影響、社会情勢との関わりやオペラ劇場の構造など、多面的に考察する。</p> <p>①②リート（グロック、ハイドン、モーツァルト、シューベルト、シューマン）③オペラ、その概略、ドイツオペラの流れ（ベートーヴェン、ジグムント・シュピール）④フランスオペラの流れ（グラントペラ、ビゼー、オペラブフ、叙情オペラ、ベルリオーズ）⑤19世紀のイタリアオペラ（ロッシーニ、ドニゼッティ、ベッリーニ）⑥イタリア民族主義（ヴェルディ、プッチーニ）⑦ヴェリズモ・オペラ（マスカーニ、レオンカヴァッロ）⑧19世紀のドイツオペラ（ウェーバー、ワーグナー）オペラハウスの構造 ⑨19世紀半ば以降のドイツオペラ（メルヘンオペラ、文学オペラ、管弦楽付きリート、オペレッタ）⑩19世紀半ば以降のフランスオペラと歌曲（サン・サーンス、マスネ、ドビュッシ）⑪ロシアと東欧における民族主義 ⑫20世紀のオペラ（シェーンベルグ）と日本のオペラ史</p>							
8. 受講料	無料							
9. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし							
10. 学習記録	交付する							
11. 科目等履修生	受け入れる							
	単位数	2単位						
	受入学年	高校 2年生以上						
	試験・評価	試験（計4回の確認テスト）とレポート 秀（100-90）優（89-80）良（79-70）可（69-60）不可（59-0）						
	特記事項							
12. 開講条件※1	① 最少開講人数（3人）							
	② 不開講通知日 （7月9日（金）以前の開講科目は3月末まで／7月10日（土）以降の開講科目は6月末まで）							
13. その他特記事項	なし							
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。							

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
コロナ禍の影響により、対面授業の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）に変更になる場合があります。